

本校職員3名、下記のシンポジウムにて、「探究的な学びを深める関高等学校の取り組み ―授業改善と探究活動―」について実践報告します。

メトロポリタン史学会 第19回大会

日時： 2023年11月18日（土）
会場： 東京都立大学 本部棟・大会議室
参加無料（京王相模原線南大沢駅下車 徒歩10分）
【総会】10：30～12：00
【大会】13：00～18：00

シンポジウム「歴史教育の現状と課題―「歴史総合」を手がかりに―

〔報告〕 13：00～16：00

岩井 淳氏（静岡大学） 「歴史総合」と時代区分
戸川 点氏（拓殖大学） 「歴史総合」と「日本史探究」
林 直樹氏・古田 智暉氏・岩田 拓弥氏（岐阜県立関高等学校）

「探究的な学びを深める関高等学校の取り組み―授業改善と探究活動―

山本隆太氏（静岡大学）

「地理歴史科のもう一つの教科教育―地理教育の現状と課題―

〔全体討論〕 16：10～18：00

〔大会シンポジウム趣旨〕

2022年4月から「歴史総合」が高校の必修科目として新たに導入された。この間、各地で「歴史総合」をめぐる様々なシンポジウムが開催されており、関心の高さがうかがわれる。

本シンポジウムでは、まず「歴史総合」の設置の経緯や現状と課題を確認する。その上で、様々な立場の教育者・研究者による情報・意見交換をとおして、「歴史総合」を含む歴史教育をめぐる現状を俯瞰する。それらを手がかりとして、より大きな視野から、歴史教育をめぐる諸問題を認識し今後を展望する。

※各報告はオンラインで視聴可能です。オンライン参加ご希望の方は、11月15日までに事務局 mshigaku@tmu.ac.jp へご一報下さい。折り返しZoomのミーティングURL等をお知らせいたします。

【連絡先】

〒192-0397 八王子市南大沢 1-1
東京都立大学人文社会学部 人文学科 歴史学・考古学教室内
TEL：042-677-2110(赤羽目匡由研究室) E-mail:mshigaku@tmu.ac.jp



古墳踏査 ～地域研究部の活動～
夕田茶臼山古墳(岐阜県富加町)



「総合的な探究の時間」
～グループ活動の様子～